

# けいざい



シンボル・マーク

## 経済学部部会会報

2012年(平成24年) 9月発行

## 第39号別冊

〒236-8501 横浜市金沢区六浦東1-50-1 関東学院大学燦葉会 経済学部部会 広報担当

TEL 045-784-0310(代) FAX 045-784-0358

URL <http://www.kgu-sanyohkai-keizai.com> E-mail [info@kgu-sanyohkai-keizai.com](mailto:info@kgu-sanyohkai-keizai.com)

### 2012年度経済学部部会同窓会「集う会」&「懇親会」

日時/平成24年11月11日(日) 10時から  
会場/金沢八景キャンパス(室の木)〈元女子短大〉

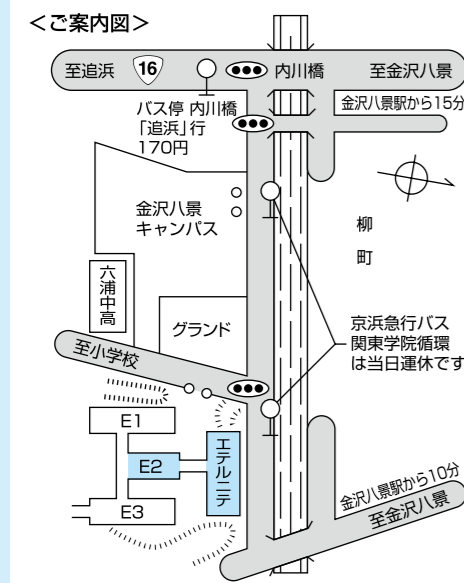
〈集う会(総会)〉 E2-310教室 10時開会

〈講演会〉 11時開会

講師 経済学部 山本勝造先生  
演題「ユーロ経済の現状と行方  
- 日本経済への教訓 -」

〈懇親会〉「エテルニテ」4階食堂 12時20分~14時  
参加費 3,000円  
(同伴者と学生の方は1,000円)

\*尚、当日、懇親会後はSCC館4階ベンネットホールにて、シェイクスピア英語劇研究会の衣装稽古を見学頂けます。今年の演目は『から騒ぎ』、本公演は11月30日(金)、12月1日(土)です。



同封の返信用はがきにより、10月31日(水)必着でご回答ください。  
出・欠のご回答とともに、近況(「交流」記事)・住所変更・就職先などお知らせください。

### 会費納入のお願い

燦葉会の活動が、近年会員数増加とともに卒業生同士の結びつきが希薄になった。その為、早急に対応するべく、新たにクラブ、ゼミ、研究室、職域団体等のヨコ組織のOB会を認定団体として加える。この方向のもと、部会毎から「広報誌」を「さんよう」へ一本化、部会、支部以外に本年度16団体が認定されています。  
これら燦葉会本部の活動に、基本会費を集中させることが計画されており、本年度から燦葉会活動の統合が進むとともに部会援助金は減額される方向にあります。  
こうした中で、経済学部部会では独自に行ってきた活動(会員相互のコミュニケーション及び情報伝達)の場として会報の発行、集う会、出前公開講座、就職支援講座等の一層の充実を併せて計画しています。  
これらの活動は、これまでの燦葉会の部会援助金から、会員各位から部会に納められる年会費に、今後は大きく依存することになります。この趣旨をご理解のうえ、本年度の年会費2,000円を納入下さいますようお願い致します。

◆口座名義  
関東学院大学燦葉会経済学部部会  
〔郵便口座〕(同封の振込用紙を使用)  
00270-2-3107  
〔銀行口座〕  
りそな銀行磯子支店 普通預金  
店番号629 口座番号1198996

北海道で求人広告専門誌を発行している会社に勤務しています。旭川エリアを担当して5年になります。近年は求人情報の他に街やランチ情報といったガイドブックも発行し、旭川がより盛り上がるような取り組みも行なっています。(滝沢大輔 営32 松田ゼミ 北海道空知郡中富良野町宮町) 毎日、元気で忙しく働いています。(我孫子直大 営46 大野ゼミ 福島県郡山市うねめ町)

### 高等部グループ

2011年に特別養護老人ホームに入所致しました。元気に過ごしております。(大津一永 高商5 家族の方より 横浜市港南区 大久保)

満97歳になりました。あと3年で100歳です。まだまだ外出できまして出席しますが今は白内障手術で欠席します。親友の同窓が去年亡くなり淋しくなりました。何とかが最後まで仕事をしたいと思っております。益々発展して下さい。(神谷量平 高商7 川崎市 中原区今井南町)

満93歳を迎えました。おかげで年齢相応に元気です。残念ながら知人もいないので欠席します。会費は滞りなくお支払いしております。懐かしく会報を読んで当時を思い出しています。(横延章 高商11 高谷ゼミ 神奈川県横浜市鶴沼橋が丘)

同窓会、先に約束があり出席できません。残念です。先に経専の村松氏を失い、この度永嶋氏の計報を知りまことに力がうせる思いです。燦葉会のこれからの更なる発展を祈念致します。ご盛会をお祈り致します。(好士浩司 経専1 湯原新潟市東区逢谷内)

横浜市戸塚区矢部町) 高年齢と病弱のため休養中です。(小清水信治 経専1 神奈川県足柄下郡真鶴町)

さんよう通信毎年楽しんでいきます。(高橋和 経専1 大須賀ゼミ 神奈川県大和市深見) 部会の発展を期待しています。(吉田貫一 経専1 富山県富山市五福)

役員の方、事務局の方いつも御世話になり御苦労様です。82歳になります。御盛会を祈っております。(有本芳郎 経専2 三谷ゼミ 横浜市神奈川区西寺尾) 全日本写真連盟で理事をしております。毎日を写真三昧の日々を送っております。(宮川忠久 経専3)

### 経済一部・大学院

3年前より公開講座を前後期とも受けさせていたいております。私にも解り易く有難く思っております。学内の図書館も月6回程利用させていただいております。私も幸い仕事に恵まれ金沢区内の事業所にて65歳で第一の職場を定年退職し同じ金沢区内の別会社に勤務して75歳で退職致しました。健康には充分注意致し運動は毎日かかさず行っております。現在79歳です。今後共、母校の発展をお祈り致します。(山本長生 Ⅱ 経9 横浜市金沢区西栗)

昨年11月に22年間勤務しておりました会社が民事再生により希望退職し新しく再就職しました。コンピュータプログラムの販売部署で仕事をしております。(山本芳也 Ⅱ 経10 浅井ゼミ 新潟県新潟市東区逢谷内)

特に変わりありません。元気に過ごしております。(藤中智 Ⅱ 経14 出水ゼミ 埼玉県さいたま市桜区町台)

自分の自己形成という事を考えると僕にとって関東学院大学という場所は重要であったと思います。あの頃の自分の心と関東学院大学というものが微妙に溶けあがっているという気がします。ありがとうございます。鈴木ゼミ 横浜市中区上野町)

景気不況の中、少人数の会社にて何とか頑張っております。又ラグビー部の正月「国立」を頑張っております。(今井隆之 Ⅱ 経25 埼玉県さいたま市西区)

37歳ですが現役プロキックボクサーとして頑張っております。リングネームはコタローです。応援お願いします。(大塚裕樹 Ⅱ 経28 池内ゼミ 藤沢市羽鳥)

高等学校教諭として勤務しております。自分の教え子が母校に入学するのは、特別なモノがあります。(山田晃之 Ⅱ 経32 横浜市 旭区さちが丘)

「交流」原稿は会員皆様から、「集う会」返信ハガキで寄せられた声を収録しております。丁目、番地、電話番号などは載せません。次の掲載は来年二〇一三年第40号となりますが、あなたの声を遠慮なくお寄せください。また、官製ハガキでもかまいません。

### 編集後記

経済学部部の幹事に携わるようになって毎年何となく学校の周辺地域の様子が変化しています。卒業されて以来母校に一度も足を運んだことがないという同窓に会う機会があり、こんな話をすると必ず懐かしいという言葉が聞かれ、いろいろな思い出も出てきます。学生時代は4年間通うだけと考えていたのですが、その後の学校や同窓のご縁を考えると、学校は学ぶだけではない、人生で通過するだけの場ではないと強く感じるようになりました。

この会報が皆様のお手元に届く頃は、昨年この会報でもご案内いたしました「燦葉FEST A 2011」から1年が経つ頃です。卒業生が10万人を超える記念すべき卒業式は東日本震災で中止となりましたが、このイベントには多くの会員同窓が参加されました。経済学部の卒業生も間もなく4万人に達します。これだけたくさん卒業生が毎年一度だけ母校のことに、同窓のことを思い係っていただけたらどんなに関東学院が発展することでしょう。そしてそのことは私たち卒業生の誇りとなり、学生の支援も更に行き届いたものとなって行くのではないのでしょうか。今年も11月に経済学部部の「集う会」が開催されます。多くの会員が集まることを楽しみにしています。燦葉会経済学部部の幹事も皆様のご意見をいただきながら益々関東学院と会員の発展のため努力して行きますのでご協力よろしくお願い致します。(萩原記)

